

MPC春の名古屋街中ハイキング

平成24年5月29日(火)くもり 48名参加

前日の天気と同じような大気的不安定さを気にしながら、8時に各務原市民会館第3駐車場を出発し、早めの9時にはトヨタ産業技術記念館に到着しました。職員の概要説明を受けて、見学は織機部門と自動車部門の2班に分かれ自由行動となりました。

最初に、創業者の豊田佐吉翁が発明した織機について、説明と作動実演を見ました。当初は木製人力織機であったものを金属製の自動織機に改良し、その後も改良を重ねて今ではボタンひとつでコンピューター制御によるカラー(6色～8色)のタペストリーなどの製作も可能になっていました。

夜なべをして手織りをしていた実母に楽をさせてあげたい・・・という佐吉翁の発想から自動織機が発明された話を聞き、胸が熱くなり畏敬の念を抱かずにはおられませんでした。無から形あるものをつくるということは本当に大変なことで、全くのサプライズでした。

さらに、綿の木の成長について・・・です。最初は白い花が咲き次に赤く色づき、それからパッションフルーツくらいの実となり次第にはじめて綿が出てくるという現象に改めてびっくり！

続いて自動車部門では、豊田自動織機製作所内に豊田喜一郎社長のもとに自動車部を設立して1936年にAA型乗用車を製造したという説明を受けました。以降3年後に生産体制を整備し量産化してトヨタ自動車工業(株)が誕生し現在に至っているということでした。車の展示場では、基本的な車のしくみのほか一部が木造の車や各時代を代表するさまざまな懐かしい車がありました。

総体として、ものづくり精神の偉大さに触れた思いでいっぱいでした。

全員揃って、100年前のレンガ壁を残した改築ホールで昼食をとり、次の目的地である名古屋市科学館へバスで向かいました。科学館には、孫のようなちびっこ軍団も多数見学にきていて、一緒にプラネタリウム館に入り世界一規模のフロアも満席状態でした。暫くしてから宇宙の天体ショーが始まり天空へ誘われ、左右に180°回転するリクライニングの椅子に身体を委ねて見入りました。神秘的な宵の明星・明の明星(ともに金星)や各星座の説明を受けました。

5/21の金環日食に続いて、6/4には月食が6/6には金星の太陽面通過があるそうで、今年は天文現象が連続しスペシャルな年であるというお話でした。

終了後は、三々五々白川公園を散策したり、アップル社名古屋店へ行ってiPadを体験したりして、4時過ぎにバスに乗り、途中自己紹介などしながら予定どおり6時に各務原に無事帰着しました。

初めての街中ハイキングで少し勝手が違ったが、他のコースの人とも知り合える楽しい一日でした。

以上